

流行警報発令

令和7年8月15日(金)
感染症対策課
結核・感染症グループ
直通 087-832-3304
(内線 3619、3611)
担当:三木、山内

伝染性紅斑流行警報発令

○ 発生状況

令和7年第32週(8月4日～8月10日)の感染症発生動向調査で、小児科定点(26 定点医療機関)あたりの患者数が2.12人(患者数55人)と増加し、警報レベル(定点あたり患者数2.0 人)を超えたので、流行警報を発令します。香川県で警報レベルを超えたのは、現在の集計方法になった平成 11 年以降、初めてです。

高松地区(定点あたりの患者数 3.78 人)、西讃地区(定点あたりの患者数 2.67 人)、では警報レベルを超えており、中讃地区(定点あたりの患者数 0.44 人→1.00人)においても患者数が増加しています。

小児を中心に流行する感染症で両頬がリンゴのように赤くなることから、「リンゴ病」と呼ばれることがあります。今後も感染者が増加することが予想されますので、流水と石けんによる手洗いをしっかり行うことや咳エチケットなどの感染防止に努めましょう。

○ 伝染性紅斑の患者数

※伝染性紅斑の定点医療機関数 26 医療機関

	香川県 今シーズン		全 国 今シーズン		香川県 昨シーズン	
	患者数	定点あたりの患者数	患者数	定点あたりの患者数	患者数	定点あたりの患者数
第23週 (6月2日～6月8日)	21	0.81	5373	2.28	0	0.00
第24週 (6月9日～6月15日)	20	0.77	4790	2.03	0	0.00
第25週 (6月16日～6月22日)	23	0.88	5944	2.53	0	0.00
第26週 (6月23日～6月29日)	21	0.81	5021	2.13	0	0.00
第27週 (6月30日～7月6日)	31	1.19	5478	2.32	0	0.00
第28週 (7月7日～7月13日)	27	1.04	4855	2.06	0	0.00
第29週 (7月14日～7月20日)	25	0.96	4903	2.08	0	0.00
第30週 (7月21日～7月27日)	31	1.19	4423	1.88	0	0.00
第31週 (7月28日～8月3日)	32	1.23	4583	1.95	1	0.04
第32週 (8月4日～8月10日)	55	2.12	集計中		0	0.00

	基 準	香川県 今シーズン	香川県 昨シーズン
流 行 警 報	2.0人／定点あたり 以上 (終息基準 1.0人／定点あたり 未満)	令和7年8月15日警報発令	—